

ハルニレを通して記憶を未来へつなぐ

旧清水沢小学校 校庭木お別れ会

6/8

土

12:15~13:15

※この時間以外は危険なので近づかないで下さい

夕張市幸福の黄色ハンカチ基金助成事業
一般社団法人清水沢プロジェクト

校舎解体前・2016年撮影

旧清水沢小学校の校庭にあった樹木を未来の夕張の子どもたちに引き継ぐため、認定こども園建設工事の開始に先立ち、私たちが伐採して保管します。



昭和40年代ごろの一線校舎とハルニレ



開校75周年航空写真(昭和52年)

旧夕張市立清水沢小学校は、明治35(1902)年に開校し、平成元(1989)年に移転するまでまちの盛衰と共に歩み続けてきました。しかし、令和3(2021)年度に「認定こども園」が開設されることになり、一度途切れた歴史が再始動することになります。この工事に伴い、平成29(2017)年には残っていた校舎の最後の部分が解体されました。

現在も旧清水沢小学校の跡地には多数の校庭木が残存していますが、児童玄関の前にあったハルニレの巨木などは老木で倒木の危険性もあることから、伐採されることが確定しているそうです。

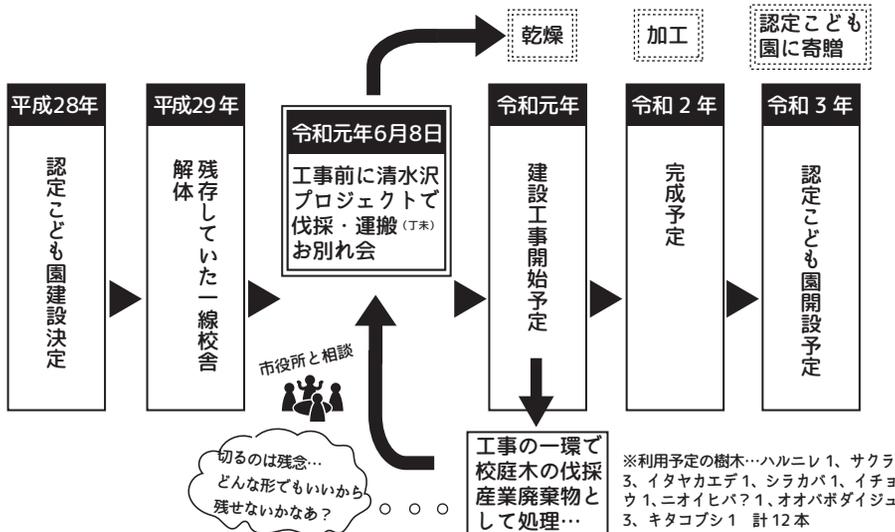
そこで私たちは、地域にとって大切な旧清水沢小学校のシンボルであるハルニレ等の校庭木をできる限り次世代に引き継ぐため、市建設課、市教育委員会に相談しながら活用方法を検討してきた結果、清水沢プロジェクトで樹木の伐採・運搬・保管を行うことで、これらの樹木を活用させていただけることになりました。

工事が迫っている関係で至急伐採作業を行う必要があります、直前ではありますがお別れ会を行います。形を変えて再びこの場所に戻ってこられるよう、みなさんで送り出して下さい。また今後の活動にもご支援をいただきますよう、お願いいたします。

一般社団法人清水沢プロジェクト
代表理事 佐藤 真奈美

木を残したい…私たちの行動

私たちは工事で木が伐採されると聞き、残す手立てはないかと考えてきました。現実的には、私たちが伐採・保管し、モニュメントや遊具に加工して活用するのが最適と判断しました。



6月8日(土) 校庭木お別れ会

どなたでもご参加いただけます

時間 / 12:15~13:15 (雨天決行)
場所 / 旧清水沢小学校(清水沢3丁目)
内容 / 趣旨説明、代表あいさつ、小学校の思い出を語る時間、記念撮影、伐採の見守り、寄付のお願い、など
ご注意 /
・会場に椅子を用意しない予定なので、必要な方はお持ち下さい。
・お別れ会で伐採する以外の樹木は朝から作業を行います。作業に差し支えが出ますので、近寄らないで下さい。
・現地に駐車スペースを用意しています。

「加工」以降の活動には、皆様のご協力が必要です。

今回「夕張市幸福の黄色いハンカチ基金助成金」をいただき、約10万円の伐採・運搬費用を確保することができました。しかし、約1年間の乾燥の後、木材の加工にかかる費用はまだ用意できていません。清水沢小学校の記憶を次の世代の夕張の子どもたちにつなぐために、共感いただける皆様方からのご協力が不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。

認定こども園で子どもたちが使う木製遊具(木の玉プールを想定)として加工し、寄贈します

ほかに市内在住の美術家によるモニュメント制作・彫刻用材や教材としてストック等

夕張市幸福の黄色い
ハンカチ基金助成事業

主催・お問い合わせ先 / 一般社団法人清水沢プロジェクト
夕張市清水沢宮前町39宮コ23 清水沢コミュニティゲート
電話・FAX 0123-57-7463 info@shimizusawa.com
https://www.shimizusawa.com